

アクティブ サポート 京都

Active Support Kyoto

京都産業21のビジネス情報誌

03

Mar. 2004. No.006

<http://www.ki21.jp>



CONTENTS

第3回ケータイ国際フォーラム	1
京都ビジネス交流フェア2004	3
けいはんなベンチャーセンター	7
受発注コーナー	9
遊休機械設備コーナー	10
行事予定表	11

がんばる企業を支援します。

財団法人 京都産業21

Kyoto Industrial Support Organization 21

ビジネスマッチングと産学連携、日中ビジネス交流の IT総合見本市・セミナー&カンファレンス

第3回ケータイ国際フォーラム



セミナー残席わずか!

アジアとケータイ～本格化するユビキタス社会～

日本、中国、アジアの連携によるケータイ産業の発展を目指して

日時：2004年3月17日(水)～18日(木)

場所：京都府総合見本市会館パルスプラザ ほか

多くのIT関連企業や優れた大学・研究機関が集積する京都で開催する「第3回ケータイ国際フォーラム」に是非ご注目ください。今回で3回目を迎える「ケータイ国際フォーラム」は世界のIT産業をリードする企業経営者や有識者によるトップカンファレンスや国内外の企業が出展するIT総合見本市など多彩な催しで構成する本格的なIT関連総合ビジネスイベントです。「第3回ケータイ国際フォーラム」は、京都・関西挙げての取組としてこれまでの成果を活かし、支援機関による積極的なビジネスマッチングサポート、大学・研究機関出展による産学マッチング、中国・アメリカなど国外企業・団体出展による国際ビジネス交流、セミナー・シンポジウムなど最先端のビジネス・経営・技術情報の発信など、世界のIT産業の振興とビジネスを支援してまいります。



■ 京都府総合見本市会館パルスプラザ (京都市伏見区)
京都市地下鉄「竹田駅」より徒歩約5分
※開催当日は無料シャトルを運行します。
■ 金剛能楽堂 (京都市上京区)
京都市地下鉄「今出川駅」より徒歩約5分

IT総合見本市「ビジネスプラザ」



日時：3月17日(水)～18日(木) 10:00～17:00

場所：パルスプラザ大展示場

202社264小間の国内・中国・アメリカなど世界の企業、大学、研究機関による最新製品・部品・技術・サービスの見本市。企業間のビジネスマッチングと産学連携、日中米など国際ビジネス交流を推進します。

【展示品】携帯電話・携帯情報端末・テレマティクス・部品部材・製造装置・ICタグ・IPv6・無線LAN・セキュリティ・Eコマース・サービス・コンテンツ・ソリューションホームネットワークなど



出展企業/団体一覧

■ 企業

(株)NTTドコモ関西/京セラ(株)/京セラコミュニケーションシステム(株)/KDDI(株)/オムロン(株)/MCTP(モバイル・コンテンツ・テクニカル・パートナーシップ)/NTT西日本グループ(株)/カーホン関西/日産自動車(株)/村田機械(株)/村田製作所/ローム(株)/株式会社東芝/松下電器産業(株)/モバイル放送(株)/株式会社イーウェア/大阪ガス(株)/大阪商工会/サムコインターナショナル研究所/三洋電機(株)/島津製作所グループ(株)/島津製作所/島津エス・ディー(株)/島津ビジネスシステムズ(株)/島津アドコム/通信総合研究所/西日本旅客鉄道(株)/ニチコン(株)/日本シネネットワーク(株)/日本写真印刷(株)/日本電気(株)/三菱電機(株)/株式会社エイ・ウェイブ・デザイン/アカデミージャパン/細川産業(株)/株式会社イタウタ(株)/大日本スクリーングループ/KTC京都機械工具(株)/京都リサーチパーク(株)/株式会社いはん/資コバルト/サンコール(株)/システムステージ/シャープ(株)/ジャパンベストレスクエストシステム(株)/セツタテック/ロジック(株)/大日本印刷(株)/宝ネットワークシステム(株)/竹菱電機(株)/株式会社ダブリュファイブ・スタッフサービス/デジタルレポリューション(株)/電波新聞社/TOWA(株)/凸版印刷(株)/ナムコ/日本アイ・ピー・エム(株)/株式会社フューチャースピリッツ/株式会社横山製作所/株式会社アートヘブナイン/株式会社アイテック/アクシス/株式会社プラン/アンティ情報設計(株)/株式会社いがかく/ウェブプロ京都(株)/ウェブマックス(株)/株式会社エスケーエレクトロニクス/株式会社エックスレイ プレシジョン/株式会社エニワイヤ/N.A.gene(株)/株式会社エヌオーシー/株式会社エポル/株式会社エム・エス・ティ・ジャパン/株式会社エムスリー/大西電子(株)/株式会社カスターネット/株式会社カテナス/キシステム(株)/岐阜県(株)VRテクノセンター/キャリアオ技研(株)/京都試作ネット/京都でてくてく/京都西陣町家スタジオ/株式会社グラフィン/サツマ通信工業(株)/三栄メディス(株)/株式会社サンモアテック/株式会社ジェイ・エス・エル/塩見測量設計(株)/システムクリエイツ/株式会社システム ティ/シックス(株)/ショウワドウ・イープレス(株)/株式会社シンクスコーポレーション/株式会社シンセシス/すなぼ(株)スペーススタグ/3DIT.inc(株)/株式会社セイコウ/株式会社世須羅/株式会社総合システムサービス/株式会社ソフィア/クレイドル/株式会社大美容印刷社/株式会社らし屋ドットコム/株式会社ティ.アイ.プロス/データ変換研究所/デジタルアシスト(株)/株式会社テックコミュニケーションズ/株式会社東北ビジネス情報/トークエンジニアリング(株)/南とめ研究所/西陣IT路地[アイティクス(株)/南ジャパンスタイルシステム/栄進電機(株)/エンターテインメントコンピューティング京都研究所]/(株)日本興

産/株式会社ハイパーテック/バンテック(株)/株式会社ファイブ/プロニクス(株)/株式会社ベストシステム/株式会社ペンギンファクトリー/福祉作業所ホープ/株式会社マース/株式会社メディアジョイ/ユメックス(株)/株式会社ゆめみ/株式会社ライオン/リアリティバイ・ジャパン(株)/株式会社ルートレック・ネットワークス/株式会社レイシスソフトウェアサービス(株)/レクサス(株)/ロジック・コンビニエンス(株)/株式会社ロックス

■ 海外企業・団体・支援機関

天津経済技術開発区/北京海淀区/アリババドットコム・ジャパン/カーネギーメロン大学/ジャパン・テクノロジー・グループ・インク/清華大学 情報科学研究所/ソフィール インフォメーション システムズ プライベート リミテッド/大韓貿易投資振興公社 韓国貿易センター(大阪)/ピッツバーグ・リージョナル・アライアンス/米国ペンシルベニア州政府 日本事務所/香港貿易發展局大阪事務所

■ 大学・研究機関・産学支援機関

IPv6普及・高度化推進協議会/大阪市立大学/科学技術振興機構/京都工芸繊維大学 工学部電子情報工学科メディア工学研究室/京都工芸繊維大学造形工学科極研究室/京都工芸繊維大学大学院先端ファイロ科学専攻メディア工学研究室/京都工芸繊維大学地域共同研究センター/京都工芸繊維大学 電子情報工学科情報通信システム研究室&(株)シンクチュール/京都産学公連携機構/京都産業大学リソノオフィス/京都産業21/京都市/京都商工会議所/京都大学学術情報メディアセンターネットワーク研究部門/京都大学国際融合創造センター/京都大学情報学研究所/吉田研究室/京都ナノテクノロジー本部(京都高度技術研究所/京都府(企画参事[IT推進担当])/京都府(産学活力支援室)/京都府立大学地域学調査研究センター/近畿広域域上デジタル放送推進協議会(総務省近畿総合通信局)/いはん知のクラスター推進本部/国際電気通信基礎技術研究所/国際電気通信基礎技術研究所応用コミュニケーション研究所/産学技術総合研究所/産学技術総合研究所人間福祉工学研究部門感覚知覚グループ/筑波技術短期大学コミュニケーション支援研究グループ/同志社大学知識工科学科金田研究室/同志社大学電子工学科笹岡研究室/同志社大学電子工学科佐々木研究室/同志社大学リソノオフィス/みあこネット/立命館大学アート・リサーチセンター/立命館大学衣笠リソノオフィス/立命館大学篠田研究室/立命館大学西尾研究室/龍谷大学エクステンションセンター

トップセミナー

事前申込・無料
残席わずか!

テーマ：企業トップが語るケータイ産業の展望と
ユビキタス戦略

日時：3月17日(水)～18日(木) 13:00～17:00

場所：パルスプラザ稲盛ホール 無料(定員600名)

ケータイ関連企業トップが国内外のケータイ産業の動向や自社の経営戦略を語るセミナー。

3月17日(水)



日産自動車株式会社 13:00～13:50
常務/先行車両開発本部長/電子技術本部長

菅 裕保氏



日本アイ・ビー・エム株式会社 14:00～14:50
常務執行役員/ソフトウェア開発研究所長

内永ゆか子氏



株式会社 東芝 15:00～15:50
代表執行役社長

岡村 正氏



三洋電機株式会社 16:00～16:50
代表取締役社長

桑野 幸徳氏

3月18日(木)



松下電器産業株式会社 13:00～13:50
常務取締役

櫛木 好明氏



KDDI 株式会社執行役員 14:00～14:50
ソリューション事業本部 コンテンツ本部長兼コンテンツ企画部長

高橋 誠氏



インテル株式会社代表取締役共同社長 15:00～15:50
(インテルコーポレーション セールス&マーケティング統括本部 副社長)

グレッグ・ピアソン氏



天津経済技術開発区管理委員会 16:00～16:50
主任

李 勇氏



モトローラ(中国)
電子有限公司総裁/モトローラ副社長

時 大鯤氏

トップカンファレンス

テーマ：アジアとケータイ
～本格化するユビキタス社会～

日時：3月17日(水) 17:00～21:00

場所：金剛能楽堂 (京都市上京区)

カンファレンス・交流会 —— 17:00～21:00 20,000円(税込)

カンファレンスのみ —— 17:00～20:00 15,000円(税込)

※企業経営者(役員クラス以上)対象

国内外のケータイ企業トップや有識者らによるカンファレンス。ケータイ版ダボス会議の確立を目指し、本格化するアジアのユビキタス社会をテーマに、携帯電話、自動車の情報化など(ITSやテレマティクスなど)ケータイを多方面から捉え、ユビキタス社会におけるケータイの役割と課題について、日本、中国の企業トップや有識者らによる議論を行います。

パネリスト



株式会社 NTTドコモ
代表取締役社長

立川 敬二氏



京セラ株式会社
代表取締役社長

西口 泰夫氏



トヨタ自動車株式会社
取締役副社長

渡辺 捷昭氏



京都大学大学院情報学研究所教授

吉田 進氏



清華ホールディングカンパニー総裁

宋 軍氏



北京夢聯信通情報技術有限公司
董事長兼CEO

伍 曉東氏

コメンテータ —— 鬼頭 達男氏 [総務省大臣官房技術総括審議官]

麻生 純氏 [京都府副知事]

コーディネータ



スタンフォード日本センター
研究部門所長

中村伊知哉氏

起業家養成事業

オープン・プレゼンテーション

日時：3月18日(木) 10:30～ 場所：パルスプラザ5F会議室

大学・社会人等の起業家によるケータイ関連のビジネスプランや技術・デザインに関する優秀なビジネスプランのプレゼンテーション

■ 日本人間工学会 オープンシンポジウム (無料)

・3月17日(水) 10:00～12:00 稲盛ホール
特別講演「ユビキタス環境における文字入力手法の動向」

・3月18日(木) 10:00～12:00 稲盛ホール
パネル討論「もっと活かせるカーナビ」

セミナー・カンファレンスの事前申込受付中 <http://www.itbazaar-kyoto.com/forum/>

【お問い合わせ先】

ケータイ国際フォーラム実行委員会事務局

E-mail:office@itbazaar-kyoto.com <http://www.itbazaar-kyoto.com/forum/>

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階
TEL:075-254-1160 FAX:075-254-1162

～産・学・公が集う！京都最大規模のビジネスイベント！～ 京都ビジネス交流フェア2004

変わろうとするものたちへ。京都から。

2004年2月17日(火)～18日(水)、国立京都国際会館にて、第5回京都ビジネス交流フェアが開催されました。

今年から期間を2日に拡大し、内容もさらに充実。「参加企業による出展」「京都ものづくりフォーラム」「情報化プラザ」「ぎじゅつフォーラム」「省エネセミナー」「国際化セミナー」など盛りだくさんのイベントが開催されました。

当財団としては、出展社間で、また出展社と来会社間で新たな交流が、またビジネスが、このフェアを契機に多数生まれますことを願っています。

開催イベント

京都ビジネスパートナー交流会2004 (2004年2月17日～18日)

京都府内の中小企業172社(機械金属、電機・電子、樹脂、情報等)4グループ、7大学、6支援機関による、自社開発製品やIT、特殊技術を駆使した加工製品、また、それらのパネル等を展示。



今回、初めて「技術アライアンスコーナー」を設置し、府内大手メーカー8社が、優秀な技術アライアンス先を発掘するため出展しました。中小企業の皆様方が、自社の優れた技術を提案して、売り込んでいただく絶好の機会となりました。



株式会社 名高精工所

専務取締役 名高 新悟 氏

機械部品の製造・組立を主な事業内容としている当社は、多くの方に知っていただくことを第一の目的として初めて参加しました。出展方法や商品のPR方法など、「多くの方に知ってもらう工夫」の大切さを改めて認識するとともに、他社の展示内容、表現方法など、様々な面で刺激を受けました。



西垣金属工業株式会社

代表取締役 西垣 亮 氏

伝統的な「へら絞り加工」とアルミやステンレスなどの薄板を中心とした溶接技術で多くの企業から支持をいただいています。今回の出展で3回目になりました。今年は実演コーナーは設けなかったのですが、多数の来場者から問い合わせをいただき、人と出会うチャンスとして十分な成果があったと感じています。



株式会社 西嶋製作所

代表取締役社長 西嶋 晃次 氏

医用電子機器、科学分析機器、電子計測機器などの組立、および樹脂部品などの機械加工を扱っています。ビジネスフェア開催当初から参加し、今年で4回目になりました。ビジネスチャンスは人との出会いから生まれると考えています。多くの人が集まるこうしたフェアは、同業者、異業者をふくめ、様々な人と出会うチャンスです。人付き合いがあってこそそのビジネス。今年もいい出会いを期待して参加しました。



株式会社 草川精機

代表取締役 草川 清史 氏

半導体液晶製造装置、医療機器などの部品製造および組立を主な事業内容としていました。今回で3回目の出展となりました。互いに出席した企業同士が刺激しあい、さらに交流を深めることができるいい機会だと感じています。また、セミナーなどに参加することで、自分自身の発想を豊かにし、次代への展開を考える機会にしたいと考えております。



株式会社 山岡製作所

代表取締役社長 山岡 祥二 氏

金型および精密部品の設計製作をはじめ、各種プレス品の加工をしております。ビジネスフェア開催時からの参加で、5回目となります。当社はメーカーが主な取引先となりますので、直接商談に結びつく機会は少ないのです。ただ、こうしたフェアに参加することで、他社の取り組み方、ニーズなど多くの情報が得られます。また講演会へ積極的に参加し、グローバルな視点を身につけるチャンスにしたいと考えています。

開催イベント案内

2004年2月17日(火)

京都ものづくりフォーラム2004

10:30~12:00

(RoomA)

テーマ：「コラボレーション経営」-中国におけるモバイル・ネットゲーム戦略-

講師：株式会社トーセ 代表取締役社長 齋藤 茂氏

インタビュー

大切なのは、的確な情報を掴むこと。脅威に感じるばかりでなく、飛び込んで相手を知ることで次の戦略が見えてくるはず。「中国が脅威だとは一度も感じたことがないです。それより魅力的な街だと思いました。なによりも成長力があります。共産国家の特徴なのでしょうが、大都市の真ん中に高速道路が1年ほどの間に完成するのですよ。120万人が暮らす街を、ダムを造るために沈めてしまう。そんな統率力をもって、ますます情報化社会へと発展しているのが中国です。確かに、外部にいて、中国の技術躍進、IT化のスピード、人材の豊富さを見ていれば脅威に映ります。数では絶対勝てない。でも、私は外部にいて何かをしようとは思わないのです。中国のなかに入り込んで、味方につけ、ビジネスの可能性を広げていこうとしているのです。脅威に感じるより、もっと深く中国を知り、確かな情報を集め、戦略を立てることです。それには、まず自分が何をしたいのか、どうありたいのかを自覚することが第一だと考えています。」



株式会社トーセ
代表取締役社長 齋藤 茂氏

情報化プラザ

13:00~15:00

(RoomC-1)

第1部 13:00~14:00は「生産革新で新しいビジネスチャンスを創る」をテーマに、久保敬雄氏(株)メック推進センター 代表取締役)を講師に迎え「経営構造と事業構造の革新をはかることにより、ビジネスチャンスをつかむことができる。こだわ実践主義で、「売れる速さで造り、造る速さで部材を買う」ビジネスモデルを実現し、生産性の高い現場を創り出して、いかにビジネスに寄与させるかを、具体的事例を紹介しながら分かりやすく講演された。

第2部 14:10~15:00は「ウイルスの最新動向と対策」をテーマに加藤義宏氏(日本ネットワークアンソエイツ(株)技術本部本部長)から講演をいただきました。「最近のウイルスはOSなどの脆弱点を利用したものが多く、知らないうちに感染し、加害者になっている場合が多い。大切なのはセキュリティ対策を整え、会社が丸となった危機管理が必要となっている」など事例をふまえた内容でウイルス対策が紹介されました。

京都“ぎじゅつ”フォーラム

15:00~17:00

(RoomD)

平成15年度京都中小企業技術大賞および優秀技術賞の表彰式が行われました。技術大賞に輝いたのは株式会社ファーマフーズ研究所の「ピロリ菌(胃潰瘍原因菌)に対する鶏卵抗体の大量生産技術および機能性食品への応用技術」でした。各受賞企業の表彰のあと、大賞受賞社によるプレゼンテーションが行われました。

続いて、(株)島津製作所取締役・瀧本慎吾氏による「オンリーワンあつての技術革新」と題して、「国際競争力が低下し、日本は世界ランキング11位となった。国際社会で活躍しようとする企業は、今後、顧客とは誰なのか、どこにいるのかを含め、マーケティングの見直しが必要となる。さらに情報を持っているだけでなく、活かすことが大切である」など厳しい現実を見据えた、経営姿勢を含めた講演がありました。

2004年2月18日(水)

省エネセミナー

13:00~14:30

(RoomC-1)

「環境管理に挑戦する中小企業群」~省エネルギー推進企業の事例紹介~エネルギー使用合理化相談員・辻井功氏・村上薫氏・瀧光太郎氏の3人を講師に迎え、企業が取り組むべき環境管理、エネルギーマネジメントに関する講演がありました。講演では、エネルギー資源の有限性、エネルギー消費の現状など総合的な話と合わせ、現在、省エネルギー対策を実践し、エネルギーマネジメントシステムを構築した企業の実例を紹介。日頃の企業活動のなかで実施していける省エネ対策など、様々な工夫が紹介されました。

国際化セミナー「中国の市場をどうみるか」

13:30~16:30

(RoomD)

第1部 13:30~15:00「激変中国-中国市場攻略」

講師：金丸健二氏(中小企業総合事業団国際化支援アドバイザー、日本景徳鎮(株)代表取締役、元兼松(株)北京事務所副所長)

「中国の経済は驚くばかりの勢いで伸びている。1ヵ月前の情報はすでに古いものとなる程のスピード。技術力の向上などをみても、もはや強敵となった中国をどうみるか。恐れるばかりでなく、巨大な市場として戦略を打つべきである。ただ競争相手として正面からぶつかるのではなく、共生する道を探り、中国に適合したビジネスのやり方を身につけることが大切」

第2部 15:05~16:30「今後の中国経済をどう見るか」

講師：白鳥隆夫氏(G・Cコンサルティング(有) 代表取締役 元三井物産(中国) 有限公司社長)

「驚異的なスピードで発展を続ける中国は、外向的には対日関係重視の兆しもあり、日本企業にとって大きなマーケットとなる可能性が高い。ただ民俗歴史の違いからくる日中間の相違点のほか、契約思想においても相違に直面することになるだろう。今後の方向性として言えることは、競争と協調の二本立ての関係が基本となるだろうということである」

創援隊交流会議(第5回)

13:00~16:00

(RoomB-1)

スリーデット、宮坂家具工芸(株)、ジョイ、株式会社一世、帝新商事株式会社の5社によるビジネスプランのプレゼンテーションが行われました。引き続き、製品PR交流会が行われました。

第1回創援隊交流会最優秀ビジネスプラン受賞企業：

(株)エクスレイプレジション 代表者 細川好則氏(インタビュー応対者：平井敦彦氏・開発部主任研究員 理学博士)

第1回創援隊交流会でさまざまなアドバイスをいただきました。具体的なビジネスに結びついたこともあり、今後の事業展開にも期待を持っています。最優秀ビジネスプラン企業に選んでいただき、励みになりました。

人と出会うことが企業センスを磨き、また経営方針を見定めていく上でも大切なことだと考えています。創援隊交流会をはじめ、ビジネス交流フェアなど、こうした異業種が集まる機会を活用していきたいと考えています。